

2019年8月27日

第14回日本セラミックス協会関西支部学術講演会 表彰結果について

学術講演奨励賞

下記のご講演に対して授与いたしました。

吉田 傑(京都大学)

『層状ペロブスカイト強誘電体における強誘電転移温度と許容因子の線形関係』

学生講演賞

対象となった76件のご講演のうち、下記のご講演に対して授与いたしました。

3名を関東支部の若手研究発表交流会(12/1 日, 東海大学)に派遣予定です。

石崎千尋(京都大学)

『導電性CNT/PEEK複合材料へのアパタイト形成能』

古川舜也(京都大学)

『交流インピーダンス法を用いた正極材料LiMn₂O₄に対するメカノケミカル処理の影響の解析』

新家広規(京都工芸繊維大学)

『アルミナ質不定形耐火物におけるCaO・6Al₂O₃生成挙動に及ぼすTiO₂添加効果』

近藤吉史(大阪大学),

『化学処理による可視光応答型チタニアナノチューブの構造および機能評価』

岡崎湧一(大阪府立大学)

『ポストスピネル酸化物の酸素発生反応触媒活性』